

世界健康安全保障イニシアティブ

(Global Health Security Initiative: GHSI) について

1. 経緯

2001年9月のアメリカにおける同時多発テロを受け、アメリカ・カナダ政府の呼びかけにより、世界的な健康危機管理の向上及びテロリズムに対する準備と対応に係る各国の連携等について話し合うことを目的として2001年11月に発足した、各国保健担当閣僚の会合。

閣僚級会合の下に、以下のグループを設置。

○ 世界健康安全保障行動グループ (Global Health Security Action Group: GHSAG)

実務レベルで協議するための局長級の作業グループ。我が国からは、国際保健担当審議官をメンバーとして登録。

○ 専門家会合 (Working Group: WG)

生物・化学テロ等の健康被害への対応について、専門分野毎に技術的な検討作業を行うための専門家グループ。

2. 構成

カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、メキシコ、イギリス、アメリカ、EC (WHOがオブザーバー参加)

3. 閣僚級会合開催状況

- 平成13年11月 7日 第1回 (於オタワ)
- 平成14年 3月14日 第2回 (於ロンドン)
- 平成14年12月 6日 第3回 (於メキシコシティ)
- 平成15年11月 6日 第4回 (於ベルリン)
- 平成16年12月10日 第5回 (於パリ)
- 平成17年11月18日 第6回 (於ローマ)
- 平成18年12月 7日 第7回 (於東京)
- 平成19年11月 2日 第8回 (於ワシントンD.C.)
- 平成20年12月 5日 第9回 (於ブリュッセル)
- 平成21年12月 4日 第10回 (於ロンドン)
- 平成22年12月 第11回 (於メキシコシティ) (予定)

4. 専門家会合 (WG)

- (1) リスク管理及びコミュニケーションWG
 コミュニケーターズネットワーク
議長：英国・カナダ
 議長：米国・カナダ
- (2) 実験施設ネットワーク (ラボネット)
議長：カナダ
- (3) パンデミックインフルエンザWG
議長：米国・英国
- (4) 化学イベントWG
議長：日本
- (5) 核・放射線源の脅威WG
議長：フランス